

受験番号

(3枚のうちその1)

令和8年度 大学院保健学教育部 博士前期課程 第2期 入学試験 (放射線技術科学コース) 解答紙

I

(問1)

1

(問2)

ア	2
イ	4
ウ	3
エ	5
オ	1

受験番号

(3枚のうちその2)

令和8年度 大学院保健学教育部 博士前期課程 第2期 入学試験 (放射線技術科学コース) 解答紙

(問3)

(和訳)

ヨード造影剤に対する副反応は投与後すぐに発生する場合もあれば、遅れて発生する場合もある。

(説明)

専門知識に関する理解を測る。

(問4)

医療記録にヨード造影剤に対するアレルギーがある事が記載されている患者は、様々な分野にわたる臨床的な問題を引き起こすため、医療専門家は包括的な病歴の取得が必要であり、ヨード造影剤による副作用再発の潜在的なリスクと前投薬の使用や造影剤を使用しない場合のリスクとのバランスを適切にとる必要がある。

受験番号

(3枚のうちその3)

令和8年度 大学院保健学教育部 博士前期課程 第2期 入学試験 (放射線技術科学コース) 解答紙

(問5)

ACRはヨード造影剤に対する副反応の既往のある患者に対して hypersensitivity reactions の再発を防ぐために、前投薬の使用を推奨しているが、Anaphylaxis 2020 Practice Parameters Update はヨード造影剤に対する hypersensitivity reactions の既往がある患者に対するアナフィラキシーを予防するためのグルココルチコステロイドや抗ヒスタミン薬の定型的な使用に反対している。

(問6)

専門知識に関する理解を測る。